

第3期蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

基本目標Ⅰ 安全・安心で環境にやさしいまちをつくる （１）安全安心・エコシティ プロジェクト

指標		現状値 令和５年度	令和７年度	実績値 令和８年度	令和９年度	令和１０年度	目標値 令和１１年度	担当課
数値目標	自主防災組織による防災訓練の実施率	４５．４％ （過去５年平均）	９１．９％				１００％	安全安心課
ＫＰＩ	重要施設配水管路の耐震適合率	９２．８％	９５．４％				９９％	水道部維持管理課
	市内への防犯カメラ設置台数（公設・商店街・家庭等）	２３３台	４４９台				４５０台	安全安心課 関係課
	地球温暖化対策設備等設置費補助金の補助件数（累計）	７１６件（累計）	９７８件（累計）				１，１００件（累計）	安全安心課
①自助・共 助・公助の取 組による防災 都市づくりの 加速化	具 体的 事 業	事業名		取り組み内容			担当課	
		自主防災組織への支援と災害応急対策の強化		自主防災組織への支援については、災害時の自主活動において必要となる資機材の購入に要した費用の一部（５万円）を自主防災組織育成交付金として交付した。今後も引き続き実施予定。また、災害応急対策の強化については、地域未来交付金を活用し、ラップ式トイレやテント型集合トイレ、簡易ベッド、屋内用テントなどの備品を整備した。			安全安心課	
		上・下水道の耐震化と長寿命化促進		（水道） 管路更新計画に基づき、管路に係る耐震化等の工事を計画的に進め、重要施設配水管路の耐震適合率は、令和５年度の９２．８％から令和７年度末時点で９５．４％まで上昇した。 （下水道） 耐震化対策については、上下水道耐震化計画（令和６年度策定）に基づき、重要な施設に接続する管路の耐震診断を実施した。今後は令和８年度に実施設計、令和９年度から工事に着手予定。 長寿命化対策については、下水道管路長寿命化基本計画（平成２８年度策定）に基づき、管路の調査、改築工事を進めた。また、ポンプ場については、計画的な改築、修繕を進めていくため、ポンプ場ストックマネジメント基本計画を策定した。			下水道課 水道部	
		デジタル技術を活用した防災力の向上		災害現場等で撮影した映像をリアルタイムに配信するシステムを構築するため、令和７年１０月にドローン及び映像配信システムを整備し、飛行までの手続きや操縦者を育成後、令和８年３月から試験的に運用を開始、令和８年４月から本運用を開始。 また、メール配信サービスや市公式ＬＩＮＥなどによる情報発信手段の多様化を図った。			消防本部 安全安心課 関係課	
②犯罪や交通 事故のない安 全・安心なま ちづくり	具 体的 事 業	事業名		取り組み内容			担当課	
		防犯カメラの設置など犯罪の起きにくい環境づくりの推進		地域の犯罪を未然に防ぐため、市内に２００台設置している「街なか防犯カメラ」については、維持管理及びプライバシーに配慮した適切な運用を行いながら、警察等に対して映像提供を行い、犯罪被害防止や犯罪抑止力の向上に努めたとともに、家庭用防犯カメラの設置費補助（個人：上限２０，０００円、共同住宅：上限１００，０００円）については、令和７年度７２件補助を行った。 また、振り込み詐欺防止のため、６５歳以上の高齢者を対象に実施している通話録音機能付電話機購入費補助（上限２０，０００円）については、令和７年度５９件補助を行った。 さらに、防犯対策の更なる充実のため、令和７年７月から帰宅時間帯にＪＲ蕨駅東西口周辺において、青色回転灯を装備したパトロールカーによる巡回警備を行った。			安全安心課	
		地域や関係機関との連携による交通安全対策の推進		スクアード・ストレイト教育技法による交通安全教室を実施したほか、警察や交通安全関係団体などと連携し、交通安全意識啓蒙キャンペーンを行った。 また、自転車利用者のヘルメット着用を促進するため、自転車用ヘルメット購入費補助（購入金額の２分の１の額で上限２，０００円）を実施した。（令和７年度 ４６９件）			安全安心課	
③環境にやさ しい、循環型 で持続可能な まちづくり	具 体的 事 業	事業名		取り組み内容			担当課	
		再生可能エネルギーの利活用の促進		地球温暖化対策設備等設置費補助事業の実施や、ソーラー蓄電池ステーションの導入の検討など再生可能エネルギー等の導入を促進した。 蕨戸田衛生センター組合と連携し、電力の地産地消を推進するなど再生可能エネルギーの利活用を促進した。			安全安心課	
		他自治体との連携によるカーボンオフセットの推進		他自治体と協定を締結し、協定締結先自治体における森林整備費を蕨市が負担することでカーボンオフセットを推進している。なお、令和６年５月２０日に群馬県片品村と締結した「森林整備の実施に関する協定」により森林整備された土地については、「わらびの森」として環境学習の機会や相互の交流の場として活用している。			安全安心課	
		緑化等の推進による潤いのあるまちづくり		・エコキャップとりサイクルフラワーセンターで育成した花苗・市内農家が育てた野菜苗を交換する事業を実施。（令和７年度：６会場（延べ１８回）でエコキャップ５３４，３７６個と花苗５，２９０鉢・野菜苗６００本を交換） ・自宅で気軽に取り組めるプランターキットの無料配布を実施。（令和７年度：２６９個配布） ・苗木市において、市内農家が育てた野菜苗約５００本を配布 ・市内老人ホーム１５か所へ野菜苗約３００本と土・プランターを配布 ・市内農家の方を講師としてプランターファーム講習会を実施。（令和７年度：中央・北町・南町・東・西の５公民館で実施し、約９１人参加） ・花苗を、公園等の自主管理団体へ配布し、公園や歩道緑地帯の花壇等に植栽する「花いっぱい運動」を実施。（令和７年度約２３，９８０鉢配布）			安全安心課 商工観光課 道路公園課	

基本目標Ⅱ 子どもたちの未来輝くまちをつくる （２）子どもの元気・未来創造シティ プロジェクト

指標		現状値 令和５年度	令和７年度	実績値 令和８年度	令和９年度	令和１０年度	目標値 令和１１年度	担当課
数値目標	子育てしやすいと思う市民の割合【市民意識調査】	８０．５％ （過去５年平均）	８０．２％				８５％	子ども未来課 （調査：政策課）
ＫＰＩ	年少人口（０～１４歳）（各年４月１日現在）	７，８３２人	７，６８４人				現状値以上	政策課
	埼玉県学力・学習状況調査において各教科内容別結果（正答率）が県平均を上回った項目の割合（小・中学校）	８６．１％ （過去５年平均）	７６．８％				１００％	学校教育課
	小・中学校トイレの洋式化率	５９．１％	７３．６％				１００％	教育総務課
①切れ目のない支援による、子どもを産み育てやすいまちづくり	事業名		取り組み内容					担当課
	具体的事業	こども家庭センター機能の充実	全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援等を行うこども家庭センターを保健センター（通称：わらべび）と子ども未来課（通所：わらここ）に設置した。「わらべび」では、妊娠届出時の面接等により、妊娠状況についての心配事などのアセスメントを行い、継続的な支援が必要な場合には支援プランを作成するとともに、子育て期の個別相談事業「子育て相談ひろば」を実施するなど、妊娠期から子育て期の切れ目のない相談支援を実施。令和７年４月からは、妊婦のための支援事業の相談支援事業である、妊婦等包括相談支援事業を併せて実施している。「わらここ」では、ポスターの掲示や相談カードの配布、動画の配信等によりヤングケアラーの周知に努めるとともに、「ヤングケアラー・コーディネーター」を配置し、ヤングケアラー本人の意見を尊重しながら、要支援児童として要保護児童対策地域協議会に登録し、ヤングケアラーを支援したほか、蕨市立小学４～６年と中学生を対象とした「蕨市ヤングケアラー実態調査」を実施した。					子ども未来課 保健センター
		多様なニーズに対応した保育環境の充実	一時的保育や延長保育、病児・病後児保育など、多様なニーズを踏まえた保育サービスを実施したとともに、塚越東地区（東小学校学区）の留守家庭児童指導室における待機児童解消のため、令和７年４月に市内６室目となる民間留守家庭児童指導室「キッズクラブわらび東」を開設した。					子ども未来課
		母子健康手帳アプリの導入とサービスの充実	令和７年８月から「子育てアプリわらべび」を導入し、子どもの成長記録や予防接種のスケジュール管理、地域の子育て情報などの基本機能のほか、妊娠届や産後ケア事業のオンライン申請、妊婦面談等のオンライン予約機能など、サービスの充実を図った。					保健センター
		不妊治療への支援	令和７年度より医療保険が適用される不妊治療と併せて実施した先進医療費（全額自己負担）の一部助成を実施。					保健センター
		婚活事業への支援	埼玉県と民間企業が連携して運営を行う「ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター」について、結婚を希望する蕨市民が利用料金の割引を受けられるよう、蕨市として会員登録をし、利用促進に向けた支援を行っている。令和７年１０月には、センターまで行かなくても蕨市内で相談や手続きが行える出張登録会を実施した。					政策課
②子どもたちが健やかに学び育つ教育環境づくり	事業名		取り組み内容					担当課
	具体的事業	教育センター機能の充実	教育支援センター（日々草学級）や日本語特別支援教室については、蕨市の教育相談体制や日本語支援体制の拠点として展開した。また、児童生徒が学習していない時間帯を活用し、不登校児童生徒対策協議会を実施したほか、さわやか相談員、ＡＬＴ等の研修等を実施した。さらに、蕨市独自の取組として７・８年次教員研修を実施した。					学校教育課
		ＩＣＴ教育の推進・学習環境の充実	令和７年度は、東中学校にＤＸルームを整備し、市内全中学校への整備が完了した。また、令和２年度に導入した学習用端末について、県の共同調達により全ての入れ替えを完了した。					教育総務課 学校教育課
		英語教育の充実	ＡＬＴ（外国語指導助手）を市内全小中学校へ配置した。また、中学校２・３年生を対象に、ＧＩＧＡスクール端末を活用した外国語学習等を組み合わせた英語４技能テスト（ＧＴＥＣ）を公費負担で実施した。					学校教育課
		学校トイレの洋式化を含めた全面リニューアルなど教育環境の充実	令和７年度は、小学校３校のトイレ改修工事が完了した。令和８年度当初予算において、小学校４校のトイレ改修工事および中学校３校のトイレ改修工事設計委託を予算化した。					教育総務課
		子どもたちの読書環境の充実・多様な学習ニーズに対応した新図書館の整備	令和８年３月に蕨市新図書館整備基本方針を策定。若者コーナーとしてのＹＡエリアとグループ学習室の整備及び、近隣市を参考として夜間開館時間を決定。					図書館

③子どもたちが安全で安心して暮らせる環境づくり	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容	担当課
		不登校児童・生徒への支援の充実	令和7年度は、市内全中学校へ校内教育支援センター（e-station）を整備し、専任の市費教員・支援員を配置した。	学校教育課
		困難な状況にある子ども・家庭への支援と居場所づくりの推進	・基幹相談支援センタードリーマ松原を中心に、地域の相談支援事業所と連携し、障害のある子どもやその家族からの日常生活の悩みや不安をはじめとした各種相談を受け付け、必要に応じた支援を行う体制を整備している。 ・貧困の状況にあることも、社会的孤立に陥ることのないよう、相談支援や居場所づくりなどを進めるため、こども家庭センター「わらここ」で相談支援を実施している。 ・市民活動団体等が実施することも食堂やフードパントリー等の活動への支援をするため、毎年11月に明治安田生命保険相互会社との連携により、蕨市職員から提供された食材や日用品等を市内の子ども食堂等へ提供する「フードドライブキャンペーン」を実施している。 ・生活保護世帯や生活困窮世帯やひとり親家庭の中学3年生・高校生等を対象に大学等受験料及び模擬試験受験料を支給しているほか、一般社団法人に委託し、家庭訪問による相談支援や、個別に学習をサポートする学習支援教室（市内3か所毎週）、その他イベント等を実施している。	福祉総務課 生活支援課 子ども未来課
		ボール遊びや自然とふれあえる公園整備	ボール遊びができる公園は、令和6年度に市民公園内にボール広場を整備することを決定し、令和7年度に実施設計を行った。令和8年度に整備工事を実施予定。 自然とふれあえる公園は、令和7年度に実施設計を行い、区画整理事業の進捗に合わせて令和8年度に整備工事を実施予定。	道路公園課

基本目標Ⅲ にぎわいあふれる元気なまちをつくる （3）魅力と活力・にぎわいシティ プロジェクト

指標		現状値 令和5年度	令和7年度	実績値 令和8年度	令和9年度	令和10年度	目標値 令和11年度	担当課
数値目標	サブリース等による空き店舗解消件数（サブリース事業により出店または空き店舗有効活用事業補助金を活用して出店した件数・期間中累計）	5件	16件（累計）				15件	商工観光課
KPI	蕨ブランド認定品の数（累計）	16件	19件				25件	商工観光課
	市公式SNSの登録者数	5,587人 （令和5年10月時点）	15,385人 （令和8年5月時点） Instagram：321件 X：3,857人 YouTube：1,610人 LINE：9,597人				7,000人	秘書広報課 安全安心課 商工観光課
	魅力ある店舗づくり支援事業補助金の活用件数（累計）	30件	52件				90件	商工観光課
①多彩な地域資源のまちづくりへの活用	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容				担当課	
		蕨ブランドや地域資源の更なる活用・展開	・蕨ブランドについては、令和7年度に第四期となる蕨ブランド認定品の募集・審査を行い、新たに3件の商品を蕨ブランドとして認定し、認定品の累計は19件となった。蕨ブランド認定品の更なる周知を図るため、JR大宮駅前のプロモーション施設「まるまるひがしにほん」で蕨ブランド認定品販売会「蕨祭」を開催（令和4年度から継続）したほか、各種イベントで蕨ブランド認定品ブースを設けるなど、蕨ブランド認定品のPRに努めた。 また、蕨市立東小学校の3年生が蕨市の特産品・名産品について調べる総合学習（令和3年度から継続）において、「どうしたら蕨ブランド認定品を沢山の人たちに知ってもらえるか」をテーマに、認定事業者6社の協力の下で学習を行うとともに、その成果として、子どもたちが蕨ブランド認定品を広めるアイデアを各事業者に提案・披露した。 ・わらびりんごについては、わらびりんご商品化第4弾として「わらびりんごワイン」及び第5弾として「わらびりんごジャム」を販売したところ、好評を博すとともに、各種メディアにも情報が掲載されるなど、市の魅力発信に繋げることができた。				商工観光課 関係課	
		音楽によるまちづくりの推進	蕨市民音楽祭は、令和7年度は7会場14イベントを開催（参加者6,538人）。新たな試みとして、昭和100年特別企画の「君こそスターだ!!カラオケ大会」の開催、「音の架け橋」フィナーレにおける出演団体の合同演奏などを実施した。				生涯学習スポーツ課 関係課	
②市の魅力を発信するシティプロモーションの推進	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容				担当課	
		SNS等を活用した市の魅力や情報発信の強化	令和7年10月より蕨市公式LINEの運用を開始し、暮らしの情報やイベント、緊急情報などをプッシュ型で配信した。引き続きSNS等を活用した市の魅力や情報発信を推進する。				秘書広報課 政策課 関係課	
		子育てしたいまち情報発信事業	令和6年度に子育てしたいまち情報冊子を5,000部増刷（2年分）し、令和7年度は引き続き、市内公共施設に配架したほか、宅建協会南彩支部へ定期的に配架依頼した。				秘書広報課	
		事業名	取り組み内容				担当課	
		中心市街地活性化プランの推進	令和7年3月に策定した「蕨市中心市街地活性化プラン」に基づき、にぎわいの空間づくりに向けて、中山道地区におけるにぎわい交流拠点整備事業を計画的に推進したほか、令和6年度の実証実験を踏まえ市役所正面スペースを活用したキッチンカー飲食物販売事業を本実施し、令和7年度は延べ460店が出店するとともに、夕暮市（2回）や蕨マルシェ（2回）の開催など関係団体と連携しながら公共空間を活用したにぎわい創出に取り組んだ。また、市内事業者の経営強化等に向けて、魅力ある店舗づくり支援事業補助金については、令和7年度は13事業者にご活用いただき、蕨商工会議所の企業診断を含めて、各店舗の魅力や集客の向上を図った。更に、起業支援として同会議所と連携し、創業講座「専門家に訊く基礎知識」（全3回・参加者25人）を開催するとともに、その後の個別相談に繋げるなど、参加者のニーズも踏まえた伴走型の支援を実施した。				商工観光課	

③まちの活性化と、魅力ある都市基盤整備の推進	具 体 的 事 業	関係機関との連携による空き店舗対策の推進	令和6年3月に設置した蕨市エリアリノベーション推進協議会をはじめ、市、蕨商工会議所、株式会社埼玉りそな銀行、不動産事業者（株式会社ジェクトワン）の4者で令和6年11月に締結した「空き店舗有効活用等の促進に関する協定」に基づき、空き店舗調査や資金融資、サブリースの手法を活用した空き店舗のリノベーション、創業希望者とのマッチングなど、民間活力を導入しながら空き店舗等の解消に向けた取組を進めた。令和7年度は、空き店舗有効活用事業補助金を活用して5件が出店した。	商工観光課
		にぎわい交流拠点の整備	令和7年3月に「蕨市仮設庁舎跡地利活用基本計画」を策定し、令和7年度は、同計画に基づき公共機能部分（物販施設、広場等）及び民間機能部分（飲食施設等）について、それぞれ整備事業者の公募・選定を実施した。民間施設部分については、令和8年2月に「珈琲所コメダ珈琲店蕨宿店」が開業するとともに、公共機能施設部分については、令和8年3月に施設の設計概要等に係る市民等への意見募集を実施した。	商工観光課
		蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発の推進	令和7年度は、躯体工事を行った。令和8年度以降も引き続き組合を支援し、令和9年度の竣工を目指す。	まちづくり課
		錦町土地区画整理事業・中央第一地区まちづくり事業の推進	（錦町土地区画整理事業） 令和7年度は、家屋移転14戸に加え、路線延長492.4mの街路築造工事等を実施し、整備面積は、令和7年度末時点で58.4haとなった。 （中央第一地区まちづくり事業） 道路等の地区公共施設の整備を進めており、令和7年度には、公園2号のリニューアル整備を行うとともに、区画道路5号・9号の一部拡幅整備を実施し、供用を開始した。また、地区公共施設用地については、令和7年度に2件・約27㎡を取得し、令和7年度末時点の取得済面積は約1,407㎡となった。	まちづくり課 区画整理課
		三世代ふれあい家族住宅取得支援事業	令和7年度は、住宅取得補助10件、建て替え補助6件（うち旧耐震建て替え3件）の補助を実施した。	建築課

基本目標Ⅳ みんなにわたたかくだれもが健康で住みやすいまちをつくる （4）みんなで笑顔・健幸シティ プロジェクト

指標		現状値 令和5年度	令和7年度	実績値 令和8年度	令和9年度	令和10年度	目標値 令和11年度	担当課
数値目標	健康寿命（※）の延伸（男性・女性） （※）健康寿命（埼玉県の定義）…65歳に達した人が健康で自立した生活を送ることができる期間（介護保険制度の「要介護2以上」になるまでの期間を算出）	蕨市男性：17.76歳 （県平均：18.12歳） 蕨市女性：21.49歳 （県平均：21.03歳） （令和4年・埼玉県）	蕨市男性：17.31歳 （県平均：17.85歳） 蕨市女性：20.89歳 （県平均：20.83歳） （令和6年・埼玉県）				県平均以上	保健センター
K P I	介護予防事業参加者数	8,658人 （過去5年平均）	18,390人				20,000人	健康長寿課
	健康長寿蕨市モデル事業（コバトンALKOOマイレージ）参加者数	－	4,180人				2,000人	保健センター
	週1回以上の運動・スポーツを行っている市民の割合【市民意識調査】	50.9% （過去5年平均）	60.5%				55%	保健センター （調査：政策課）
①だれもが自分らしくいきいきと暮らし、活躍できる環境づくり	事業名		取り組み内容				担当課	
	だれもが安心して住み続けられる地域包括ケアシステムの構築		蕨らしい地域包括ケアシステムの構築の推進に向け、以下の取り組みを実施した。 ①地域づくりによる介護予防の推進：介護予防教室等の周知と参加者数の拡大(累計2,086人) ②包括的支援事業：地域包括支援センターの充実（総合相談件数累計29,378件） ③生活支援体制整備：有償ボランティア事業の担い手（新規団体0件）と利用者数の拡大（有償ボランティア利用件数累計3,735件） ④認知症総合施策：認知症初期集中支援チームの実働（累計3件）、認知症サポーター養成講座の受講者の拡大（累計441人） ⑤看護小規模多機能型居宅介護：介護と看護を一体的に提供する介護保険サービスの実施に向けて検討中。				健康長寿課	
	障害者入所施設の広域的検討と暮らしの場確保策の検討		入所施設の整備に当たって課題となる、運営を担う法人、土地、建設資金の確保などについて、今一度見直しを行い、課題克服の方策を研究、検討を行った。				福祉総務課	
	シニアの社会参加と就労支援		蕨市シルバー人材センターに対して運営費等の補助を実施するなど高齢者の生きがいづくりの場の確保や就労支援等の促進を図った。なお、令和7年度の会員数は、目標320人に対して、305人（前年同数）となった。また、就労希望者に対して、国や県等の就労関連情報の提供や相談窓口の案内を行ったほか、令和7年12月3日には、埼玉県との共催によるシニア向けの「地域密着型セミナー＆個別就職相談会」を実施した。（参加者：55人）				商工観光課 市民協働課 健康長寿課 生涯学習スポーツ課	
	多文化共生や多様性に配慮したまちづくりの推進		令和7年度は、蕨市多文化共生指針に掲げた各種施策を推進するため、多文化共生に関わる現状や課題等の共有、各種取組の改善等、指針の進捗管理を行った。また、蕨市での生活上のルールなどがわかる「行政・生活情報動画」について、日本語・英語・中国語・ベトナム語を表記した4言語版を新たに作成し、「蕨市外国人生活ガイドブック」と併せてホームページで公開した。				市民協働課 関係課	
	地域の交流拠点となるコミュニティ・センターの整備		令和7年度は、「（仮称）蕨市立西公民館等複合施設整備基本計画」に基づき、実施設計を行い、建設工事に着手した。今後は、令和9年4月の供用開始に向け、工事を進めていく。				西公民館 関係課	

②健康で幸せなまち「スマートウエルネスシティ」の実現	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容	担当課
		健康長寿蕨市モデル事業の推進	「一日8,000歩と中強度の運動20分」と「埼玉県コバトンALKOOマイレージ」を組み合わせた健康長寿蕨市モデル事業を推進。令和7年度は、埼玉県コバトンALKOOマイレージに登録し、期間中1日8,000歩以上歩いた日が4日間以上あった市民に、もれなく500円分のデジタルギフトをプレゼントする「蕨あるこうキャンペーン」を5月と12月に実施した。また、ウォーキングコースへの路面標示等を実施し、市民の健康づくりの定着を図った。	保健センター
		公園への健康遊具等の設置	令和7年度は、高齢者をはじめとして幅広い年齢層の方々が、健康維持や体力増進、ストレス解消などを目的に気軽にストレッチや軽い運動、筋トレなどを行える健康遊具を市内の公園や広場など5か所に設置した。	道路公園課
		歩きやすい歩道等の整備	令和7年度は、だれでも安全に歩きやすい環境づくりとして、経年劣化等で生じた歩道の段差の舗装補修を実施した。令和8年度も引き続き市内の歩道舗装補修工事を実施予定。	道路公園課
		健康講座の充実や生涯スポーツの推進	（健康講座の充実） 令和8年2月に東京医科大学との包括連携協定に基づく市民健康公開講座を開催したほか、「第3次わらび健康アップ計画」に位置づける7分野（①食生活・食育、②運動・身体活動、③休養・こころの健康、④たばこ、⑤アルコール、⑥歯の健康、⑦健康管理）に基づき、健康講座及び普及啓発事業を実施し、市民一人ひとりの健康保持及び増進を図った。今後は、市内に設定した7つのウォーキングコースを活用した講座等の事業を実施する予定。 （生涯学習スポーツの推進） 市民水泳大会やロードレース大会（令和7年度は雨天のため中止）、少年スポーツ教室や女子サッカー教室の実施など地域に根付いたスポーツイベントを開催し、市民がスポーツに参加する機会を設けているほか、スポーツ・レクリエーション活動の場の提供として民間温水プール借上開放や学校体育施設開放を実施した。	保健センター 生涯学習スポーツ課
③市立病院の建替え・充実と、包括的な保健医療体制の整備	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容	担当課
		地域医療の核となる市立病院の整備の推進	「蕨市立病院整備基本構想・基本計画」については、令和6年5月より審議会で議論を行い、令和7年1月23日の第9回審議会で答申を受け、2月にはパブリック・コメント、市民説明会を実施、3月に策定した。 令和7年6月に新病院建設設計委託事業者をプロポーザルにより選定した「株式会社内藤建築事務所東京事務所」と契約した。令和8年3月に「新蕨市立病院建設基本設計（案）」をとりまとめ、パブリック・コメントや市民説明会などを実施の上、基本設計案の妥当性について検証を進めている。	市立病院
		市立病院の経営強化プランに基づく安定的な経営の推進	令和8年2月に「経営強化プラン」に加え、「経営危機打開プラン」を策定し、救急の受け入れ強化や外来の午後診療の開始など、安定的な経営に向けた取り組みを推進する。	市立病院
		医療機関との連携による各種検（健）診等の受診促進	蕨戸田市医師会、蕨戸田歯科医師会と連携し、各種検（健）診を個別検（健）診として実施した。受診促進のために、啓発品やチラシ、ポスターを健診実施医療機関へ配架しているほか、令和7年度より特定健診対象者の通院歴からかかりつけ医療機関を設定し、健診実施医療機関ごとに特定健診対象者名簿を配布している。	保健センター 医療保険課
		介護予防事業の実施	令和7年度は、介護予防事業として、住民運営の通いの場（いきいき百歳体操教室）継続のための「いきいき百歳体操事業補助金」の交付による支援などを実施し、「いきいき百歳体操」活動グループは累計23団体となった。また、令和7年11月には団体が一堂に会する「いきいき百歳体操まつり」を開催し、約150名が参加した。 そのほか、65歳以上の市民を対象に、簡単な体力測定等を行い、その結果をもとに専門職と個別に健康相談や結果に応じた相談や生活上のポイントや参加できる講座、サロン等の情報を提供する「からだ健康チェック会」を6回実施した。また、フレイル（虚弱）を予防するための運動、栄養、口腔、社会参加等の複合的な教室として、7日間1コースの「フレイル予防教室」を5地区で実施した。	健康長寿課

～デジタル田園都市国家構想の実現に向けて～ デジタルを活用した地方創生プロジェクト

事業名	取り組み内容	担当課
行政手続きのオンライン化・マイナンバーカードの利活用の促進	令和7年度は、埼玉県及び県内市町村で共同運営する「埼玉県電子申請・届出サービス」において、226種類の手続きを公開し、9,814件の申請で利用された。	情報管理課 市民課 関係課
公共施設予約システムの充実	令和7年度は、公共施設予約システムの導入について、情報収集を行った。	生涯学習スポーツ課 公民館
デジタルを活用した図書館サービスの充実	令和7年9月より新図書館システムを導入し、マイナンバーカード、LINE、交通系ICなどのICカードと図書館利用券を連携させることで図書の貸出ができるようになり、利用者の利便性が向上した。	図書館
デジタルデバйд対策の推進	令和7年度は、デジタルデバйд対策として市内各公民館でスマートフォン教室を20回開催し、218名が参加した。	情報管理課
【再掲】デジタル技術を活用した防災力の向上	基本目標Ⅰを参照	—
【再掲】母子健康手帳アプリの導入とサービスの充実	基本目標Ⅱを参照	—
【再掲】ICT教育の推進・学習環境の充実	基本目標Ⅱを参照	—
【再掲】SNS等を活用した市の魅力や情報発信の強化	基本目標Ⅲを参照	—
【再掲】健康長寿蕨市モデル事業の推進	基本目標Ⅳを参照	—